LIVING NEWS Osaka

Sankei Living Newspaper Network, INC
2-4-9 Umeda,Kita-ku,Osaka,530-0001,Japan.
Phone 06-6343-3412　fax 06-6343-3447

恒例の『リビングサマーキャンパス２０００』
吉村作治氏講演会に２，２５０名の参加

サンケイリビング新聞社では、８月５日（土）、武庫川女子大学にて、今年で１２回目を迎える「リビングサマーキャンパス２０００」を開催しました。今回の講演は早稲田大学教授 吉村作治氏「ファラオの食卓」。定員２，５００名のところ、３，７２７通の応募がありました（１通で２名入場可／参加費無料）。当日は開場１時間半前から約３００人が並び、会場時間を３０分早めるなど、開演前から盛り上がりました。講演も予定時間をオーバーするほどの熱気で、吉村氏のサイン入り本販売にもかなりの売上があり、大盛況のうちに終了しました。

主催＝サンケイリビング新聞社、後援＝産経新聞、関西テレビ放送、協力＝武庫川女子大学
協賛＝つばさ証券西宮支店、パーマリーイン明石須磨、宝塚アールヌーボー

【データファイル】

■掲載日：２０００年６月２４日号　リビングなにわ・おおさか・京阪・名神・北大阪
新泉北・東神戸・北阪神・東阪神　半５段
７月　１日号　リビング全エリア　半５段
７月　８日号　リビングおおさか・京阪・名神・北大阪・北摂・新泉北
神戸・東神戸・北阪神・阪神・東阪神　半５段

第12回　リビングサマーキャンパス2000
8月5日(土)　武庫川女子大学・公江記念講堂
読者2500人を招待　主催＝サンケイリビング新聞社

一年を重ねただけでは人は老いない。情熱を失うとき、精神はしわだらけ―アメリカの詩人、サムエル・ウルマンの言葉をコンセプトに、毎年、開催しているリビングサマーキャンパス。各界の講演の人による講演が好評です。第12回目の今回は、早稲田大学教授の吉村作治さんがゲスト。恒例のこのイベントに、読者2500人を招待します。

※主催＝サンケイリビング新聞社▽後援＝産経新聞、関西テレビ放送▽協力＝武庫川女子大学

吉村作治さん

今年の12回目を迎える「リビングサマーキャンパス2000。いつまでも青春！」。今年のゲストは、早稲田大学教授で早稲田大学エジプト学研究所所長も務める吉村作治さんです。吉村さんは早稲田大学入学後の1966年、日本初のエジプト調査隊を組織し、開始へ。以後、30年以上も発掘調査に携わり、国際的評価を得ています。

今年のテーマは「ファラオの食卓」。古代エジプト人の食事・エジプト食物語。エジプトが発祥の地といわれるパンやビール、ワイン…。古代エジプト人の食文化、古代エジプト民俗学のお話。エジプトを舞台にした映画の原作小説も手がけるなど、多才ぶりも発揮。今回の講演テーマは「ファラオの食卓・エジプト食物語」。今年で12回目を迎える「リビングサマーキャンパス2000」。有名女子大のキャンパスでちょっと風、青春気分を味わってみませんか。

●日時　8月5日（土）午後1時30分～3時

毎年好評のサマーキャンパス

●会場　武庫川女子大学・公江記念講堂（阪神鳴尾駅徒歩2分）

●参加費　無料

●定員　2500人

●申し込み　この催しに先着2500人の読者を招待します。ハガキに住所、氏名、年齢、参加者人数（1人か2人いずれか）を書いて、〒530－8675大阪中央郵便局私書箱1086号サンケイリビング新聞社事業部「サマーキャンパス」係へ。申し込み締め切りは7月18日（火）消印有効。発送は招待状の発送で代えます。招待状1枚で2人まで入場可。

●問い合わせ　☎06（6440）0800へ。

申し込みはハガキで